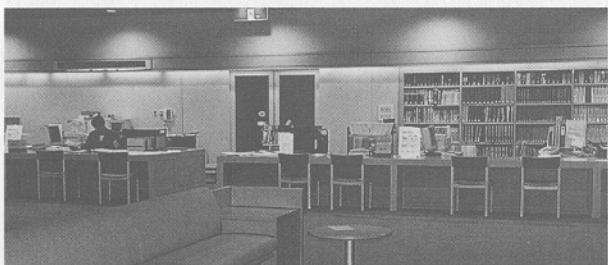




## 総合カウンター・新聞コーナー データベース室・地下書庫のご案内

### 総合カウンター

はじめて当館を訪れた方は、1階のプラウジングコーナーや小説・読物室、こども資料室をご覧になったあと、なんとなく階段をあがって2階に来て少しとまどわれるかもしれません。壁面にジミな本が（新聞の縮刷版などですが）見えるだけで何の階なのかよくわからないのではないでしょか。ここ2階の総合カウンターは、図書館の利用案内と利用者カードの発行（登録）をする窓口です。総合カウンターを担当している係（閲覧調整係）は、また新聞閲覧コーナーとデータベース室、それから地下1階の書庫をあわせて担当しています。今回はこれらの業務を少しきわしく紹介しましょう。



### 図書館の利用案内

1階のエントランスの案内カウンターは、ホールと図書館をあわせた建物全体の案内をするところですが、総合カウンターでは図書館の使い方の案内をしています。どんな資料をさがしているのかをお聞きして、何階へ行けばよいかを案内します。また参考図書を紹介したり調べ方の手順を案内したりもします。少し専門的な資料をおさがしの方には、各階の司書に相談することをすすめます。特定の資料を当館に所蔵しているかどうかはこの総合カウンターで調べてお答えします。資料があればその書架を案内します。書庫にあれば出納の窓口を案内します。お求めの資料が当館になければ、他の図書館にあるかどうかを調査します。電話による問い合わせにも同じように答えていきます。

### 利用者カードの発行

本を借りるには利用者登録をしていただきますが、その窓口も総合カウンターになります。申込用紙に氏名・住所を記入して、現住所を明記した身分証を示してくださいと登録ができます。中之島図書館と共に3



年間有効の利用者カードを発行します。なお小学生までの場合はこども資料室でカードを発行しています。

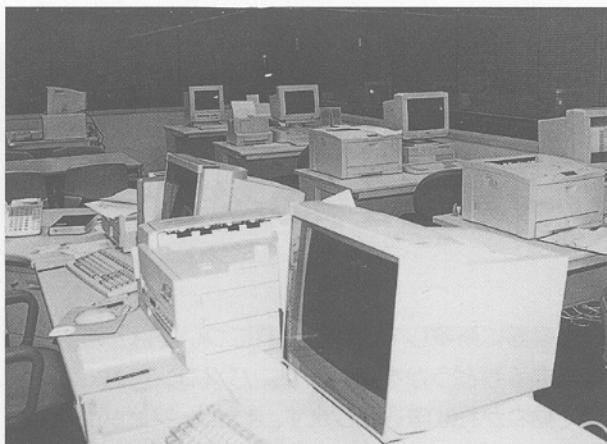
### 新聞閲覧コーナー

縮刷版の新聞はほとんど全部書架にならんでいますので自由にご覧になれます。新聞の本紙は全国紙・スポーツ紙・英字新聞など全18紙の1年分を新聞架に出してありますのでこれも自由にご覧いただけます。本紙のバックナンバーは地下1階の書庫からエレベーターを使って出しますので、総合カウンターでお申込みください。

### 地下1階の書庫

各室に出ている約30万冊の図書とは別に地下書庫に約100万冊の資料を収蔵しています。各階のカウンターで申し込むと申込書が地下1階に電送されます。そのプリントを持って広大な書庫の中を自転車で図書を取りに行きます。そしてリフトで各階に配送します。約5,000m<sup>2</sup>の地下書庫は3つのゾーンに色分けされています。青ゾーンはおもに中之島図書館の旧蔵書を配架しています。現在は固定書架ですが将来の蔵書の増加に備えて電動書架増設のためのレールを敷設しています。緑ゾーンは電動書架でおもに夕陽丘図書館の旧蔵書を配架しています。新しく書庫入れした図書もこのゾーンに入ってきます。赤ゾーンも電動書架でおもに製本された雑誌のバックナンバーをおさめています。





## データベース室

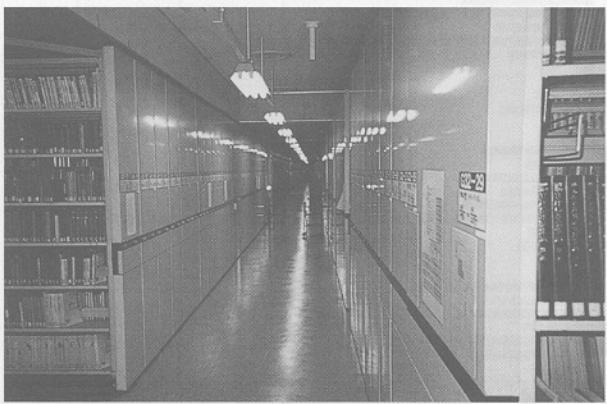
2階新聞コーナーの奥にガラス張りの部屋があります。この部屋は府立中央図書館の新しいサービスのひとつデータベース室です。利用できる時間は、平日(火~金)は10~12時と14~17時、土・日曜日は13~17時となっています。今のところ利用は多くないですが、これから徐々に増えてくると予測しています。この小さな部屋(51m<sup>2</sup>)にO-NET24専用パソコン1台と、CD-ROMを利用するスタンドアローンのパソコンが6台、国会図書館や学術情報センターなど外部データベースの検索が可能なパソコンが1台、それに当館の業務用端末が1台と合計9台のパソコンが設置されています。

## O-NET24

大阪府の行政情報提供システム(O-NET24)に接続したパソコンでは、大阪府の行政情報のほかに、大阪府立の図書館や大学、中小企業情報センター、ドーンセンター等が所蔵する資料が検索できます。いちど図書館でためしてみてはいかがでしょうか。O-NET24は自宅のパソコンからも大阪府の行政情報などが閲覧できるシステムです。接続方法は簡単ですのでパンフレットを見てください。

## ON-LINEでの検索

国会図書館(NOREN)や学術情報センター(NACSIS-CAT)のデータベースの検索をはじめとし



地下書庫

て、他の公共図書館や大学図書館の蔵書を調べることができます。なお、ON-LINEでの検索は、必要に応じて職員が行っており、利用者みずからの検索はできません。

## CD-ROMを使って

タイトル数で150以上CD-ROMを所蔵していますが、目録・書誌情報の利用がおもです。

国会図書館の蔵書目録(JBISC)では明治期と1948年以降に受入れた蔵書を検索できます。国会図書館の雑誌記事索引では1985年以降の雑誌記事を検索できます。東京都立図書館の蔵書目録もCD-ROMで検索できます。

新聞のCD-ROMには読売新聞電子縮刷版(1994年1月~)、朝日新聞記事索引(1945~1995年)、CD毎日新聞(1991年~)、日本経済新聞(1995年~)などがあります。

その他のCD-ROMには、科学技術文献速報(1995年~)や判例大系、Global Books in Print PLUS、Chemical Abstract(CAS)などがあります。



辞書・辞典類のCD-ROMには、The O. E. D. on CD、広辞苑、平凡社世界大百科、Encyclopedia Americanaなどがあります。

年鑑・便覧類では、ダイヤモンド会社要覧・職員録、理科年表などがあります。

地図類には、World Atlas、ゼンリン電子地図、Space Walk from Landsat 関西編などがあります。

美術・絵画関係では、世界の美術館シリーズやデジタル・アート・セレクションのシリーズがあります。また建築写真集のシリーズなどもあります。

そのほかでタイトルが目につくものをあげると阪神大震災関係のCD-ROMや都市・地域・企業などの紹介・案内などのものがあります。

これらのCD-ROMはご自分で閲覧できます。係員が利用の仕方を説明しますので気軽にデータベース室に立ち寄ってください。お待ちしています。